

SOS 子どもたちからの サイン

- ⚠ 初対面の人にも異常なくらいべたべたと甘える
- ⚠ 家に帰りたがらない
- ⚠ いつも不潔にしている
- ⚠ 食事やおやつをカツカツと食べる
- ⚠ ほかに子どもに対して乱暴
- ⚠ 表情が乏しく笑顔が少ない
- ⚠ 不自然なケガを繰り返す
ケガの説明が不自然でつじつまが合わない



知ってください 子ども虐待のこと

～みんなで守ろう 子どもの笑顔～



連絡して
ください

児童相談所全国共通ダイヤル
0570-064-000
※お住まいの市町の児童福祉担当課でも
相談を受け付けています。

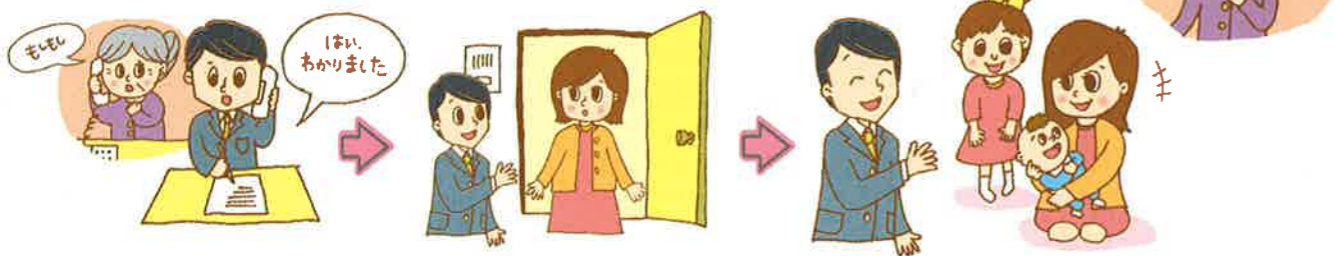


- ・虐待でなかったとしても、連絡した人に責任はありません
- ・連絡したのが誰であるかを教えることはありません
- ・連絡は匿名でもかまいません



連絡を受けた児童相談所や市町の児童福祉担当課は、
いただいた情報を基に関係機関と協力しながら
子どもの状況を確認し、必要な対応をします。

虐待などの問題が確認された場合には、
子育ての大変さを家族と一緒に考えながら
子どもを理解する手助けをし、
必要な支援をします。



静岡県内の児童相談所

名称	電話番号	担当地区
賀茂児童相談所	0558-24-2038	下田市 / 賀茂郡
東部児童相談所	055-920-2085	沼津市 / 熱海市 / 三島市 / 伊東市 / 御殿場市 / 裾野市 / 伊豆市 / 伊豆の国市 / 田方郡 / 駿東郡
富士児童相談所	0545-65-2141	富士宮市 / 富士市
中央児童相談所	054-646-3570	島田市 / 焼津市 / 藤枝市 / 牧之原市 / 榛原郡
西部児童相談所	0538-37-2810	磐田市 / 掛川市 / 袋井市 / 湖西市 / 御前崎市 / 菊川市 / 周智郡
静岡市児童相談所	054-275-2871	静岡市
浜松市児童相談所	053-457-2703	浜松市

静岡県健康福祉部こども未来局こども家庭課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話 / 054(221)2922

この印刷物は、160,000部作成し、1部あたりの印刷経費は3.8円です。紙へリサイクル可再生紙を使用しています R270

届けてください あなたの声

- 『虐待しているかも…』と思ったら、一人で悩まず、連絡してください。いっしょに考えましょう。
- 気になる親子がいたら、連絡してください。迷惑がかからないように相談をすすめます。

児童相談所全国共通ダイヤル

秘密は守ります。匿名でもかまいません。

0570-064-000

発信地域を管轄する児童相談所に転送されます。携帯電話からは、案内ガイダンスにしたがってお住まいの郵便番号を入力することで、転送されます。

※PHSや一部のIP電話からつながりません。

静岡県

子ども虐待って?

虐待かどうかは
保護者の意識の問題では
ありません。

子どもがどう感じ、
どう傷ついているか、
「子どもの立場」から
判断されるものです。

身体的虐待

- 首を絞める、殴る、蹴る、投げ落とすなどの暴力をふるう
- 逆さづりにする
- やけどさせる
- 溺れさせる

など



ネグレクト(育児放棄)

- 十分な食事を与えない
- 身体や環境をひどく不潔なままにする
- 病気になっても病院へ連れて行かない
- 子どもを家に残したまま度々外出する
- 乳幼児を車の中に放置する
- 同居人の虐待を保護者が見て見ぬふりをする
- 子どもの意思に反して学校に登校させない

など



心理的虐待

- 言葉でおどす
- 子どもの心を傷つけることを言う
- 無視したり、拒否的な態度をとる
- きょうだい間で極端に差別的に扱う
- 子どもの目の前で配偶者などに暴力をふるう

など



性的虐待

- 性的ないたずらをする
- 性的な関係を強要する
- 性器や性交を見せる
- 子どもをポルノグラフィーの被写体にする

など



子ども虐待は、将来にわたって深い傷を与え、心身の成長や人格形成に大きな影響を及ぼします

虐待は
保護者だけの問題では
ありません

「虐待」と聞くと、「ひどい!」「信じられない」と
思うかもしれませんが、
でも、虐待してしまう保護者にもいろんな悩みや
複雑な事情があって、問題はとても複雑です。

現代の子育ては、核家族化などで地域から孤立
しがちで、相談相手もないまま一人きりで子育て
しなければならないことも多く、育児ストレスに悩む方も増えています。

イライラして子どもを怒鳴ってしまったり、叩いてしまった後、
「こんなことしたくないのに…」と悩んでいる方も少なくありません。

この他にも、教育熱心なあまり、しつけのつもりで手を上げる、経済的に
苦しく昼夜を問わず働いているため、子どもが放置状態になっていると
いうこともあります。

このような場合、多くの保護者は自分のしていることが虐待につな
がると気づいていません。



「かわいいね」
「そういう時もあるよねえ」

周りの人のそういうひと言や笑顔で、
保護者の心がほっとすることもあります。

一人で子育てできる人なんて、一人もいません。

みんなで子どもを見守り、子育てを応援する
そんな地域を広げましょう

こんな
保護者が
心配です

- 親族・地域社会との交流がない
- 精神的に困窮している
- 望まない妊娠・出産
- 育児に対する不安・ストレスが高い
- マタニティブルー・産後うつなど精神的に不安定な時期
- 精神障害や依存症の疑いがある(医療受診していない)
- 配偶者から暴力(DV)がある
- 保護者が虐待を受けて育った
- こだわりが強い、手がかかる、病弱など、子ども自身に育てにくさがある

これらの要因が重なるほど虐待は起こりやすくなりますが、あてはまる家庭のすべてに虐待が起こるわけではありません。周囲のサポートがあれば虐待は起こりにくく、むしろサポートによって虐待にいたらない家庭のほうが多いのです。

